

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」三島校 職員 6 人

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4		・部屋をパーテーションで区切る等の工夫をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2		・職員配置が少ない日は、近隣校舎からヘルプを頂く等している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	2	・段差はないが、入口付近に手すりを付けるか？については今後の検討事項。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	・現在未実施。法人として実施を検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		・最新のアセスメントツールを常に求めていきたい。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		・1人に利用者に複数の職員が入り、多様なプログラムを組めるようにする。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		・長期休暇では、利用者からの支援内容への要望に可能な限り応えるようにしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	1	・集団活動に関する情報は、相談支援事業所よりモニタリングの時期に頂いている。また、都度保護者より情報を頂いている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2		・営業時間終了間際まで支援した際は、翌日以降に情報共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		・児発管、管理者が基本的に参加している。可能であれば支援員の参加も検討していきたい。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		・基本的に保護者を通じて行っている。保護者の要望により学校等に会議等で出向くこともある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	1	・保護者を通じて行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2		・保護者、相談支援事業所を通じて行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		・必要に応じて、放デイ卒業の利用者について、次の事業所（就労支援等）に引継ぎを行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		・地域（三島市）の研修には職員の一部を参加するようにしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	・個人情報保護の観点から難しいが、要望があれば検討する。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		・管理者が委員を任命されている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2		・保護者からの相談、要望に応じている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1		・個別に相談に応じている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	・利用者からの要望があれば、実施を検討します。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	2	・HPを2回/月更新しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	・守秘義務があるため地域の方を招待することは難しいが、町内会には入れて頂いており、地域に認知して頂いている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・定期的な訓練、備品の購入等おこなっています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3		・身体拘束に関しては指針に基づいておこなう。現状、身体拘束が必要な方との契約はない。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			6	・食物の提供を行っていないため必要なし。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」三島校      保護者等数（児童数）： 64 回収数： 40 割合： 62.5%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	7		・室内、玄関が狭く、プライバシーが守れず話が筒抜け状態。大きい部屋が区切られて狭く感じる。 → プライバシーが守れるように個別で話を行うように致します。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	4		・職員の能力に個人差がある。 ・職員が少ないように感じる。 → 職員の能力向上については内部外部研修等行っています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	13	3	・ドアに挟まることがあった。 ・入口が狭く感じる。 ・下駄箱付近に手すりがあると子どもが楽になりそう。 → ドアに挟むことが無いように開閉スピードを緩めました。 → 入口の狭さは、移転以外に対処方法がありません。上司、会社と相談していきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	40			・子どもの状況に応じて色々教えてもらえ、助かっている。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	37	3		・色々なアプローチをしていて参考になる。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	13	19	・個別指導のため。 → 保護者からの要望がありましたら個別に対応します。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40			・利用前にあった。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	38	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	4	1	・相談すると助言を貰える。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	13	17	・個別なのでよくわからない。 → 保護者からの要望がありましたら検討致します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	10		・支援の開始時間が遅くなったことを言及したところ、支援時間を伸ばす等の配慮があった。 ・苦情を聞いたことがない。 → 前の利用者の状況によって支援開始が遅くなった場合は、可能な限り支援時間を伸ばして対応しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	5		・その日の支援内容について詳しく説明がある。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	13	5	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	4		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	11	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	15	6	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	38	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今日はこれをやって楽しかった。」と子どもから報告があります。</li> <li>・とても楽しみにしています。</li> <li>・勉強以外でも先生と話が出来るのを楽しみにしています。</li> </ul>
	⑱	事業所の支援に満足しているか	40			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週楽しみにしています。満足している。</li> <li>・子どもの苦手な事が分かる。苦手→得意になっていくことを感じられる。</li> <li>・学校の様子に合わせて支援をしてもらえて助かっています。</li> </ul>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。